



④

カヌーで全国高校選手権 優勝を目指して



佐藤 歩さん (斗合田・17歳)

県立館林商工高校3年生の佐藤歩さんは、第40回群馬県高校総合体育大会男子カヌーの部カヤックペア（K2）、カヤックフォア（K4）等で上位入賞となり、6月4日・5日に開かれた関東大会に出場しました。関東大会では、男子カヌーカヤック一人乗り（K1）で健闘し、8月4日から9日に開かれる全国高校選手権への出場権を獲得しました。

佐藤さんは、館商工に進学を決めたとき、カヌー部の伝統や強さを聞き、ぜひやってみたいと思い入部。カヌーだけでなく、建築の勉強も頑張る努力家です。

練習は、主に利根川や遊水



池に行きダッシュやロングを行っています。また、基礎体力をつけるため、毎朝学校の周辺を6km位走り続けています。館商工のカヌーは伝統も古く、昔から強いチームで有名なので、先輩たちに負けなような強いチームになるため、顧問の石毛先生のもと、部長を中心に支え合いながら声を出し合い、厳しい練習を実施しています。

佐藤さんは「8月に開かれる全国高校選手権では、日ごろの練習の成果を出し切り、悔いのない良い試合をしたいと思っています。そして、優勝を目指します」と力強く話していました。

みんなの声

このコーナーでは、皆さんからお寄せいただいた「町への手紙」や「町民の声（ご意見箱）」の一部とその回答をみんなの声として掲載しています。なお、スペースの関係で質問の内容は一部簡略化させていただきました。

Q 図書館の貸出冊数を増やすことについて

明和町立図書館の貸出冊数を、せめて5冊まで増やしてほしいと思います。

今の貸出冊数は3冊なのですが、調べ学習をする時など、多く本を借りることができなくて不便で困っています。

館林市は1人5冊、太田市も5冊、邑楽町では10冊です。図書館の本の数からいっても、1人5冊にしても良いのではないかと思います。

ぜひ、1人5冊貸していただけないでしょうか。

(矢島・女性)

A 今後検討したいと思います

現在町立図書館では、1人（利用カード1枚）に対し本を3冊、ビデオを2本までを貸出しています。また、調べ学習等で多くの資料を使う場合や禁帯出資料（館内閲覧資料）の持ち出しなどの場合、図書館カウンターにて相談していただき、特別に貸出を行っています。1人の貸出を3冊から5冊ということですが近隣の図書館に比べ利用登録率が高く、貸出冊数の増加はしておりますでしたが、今後検討したいと思います。

(生涯学習課)